



この通信では、「子どもの権利」に関するさまざまな取組をお知らせします。

3まち子どもも交流・子どもレポーター事業

定山溪をもっと楽しく、もっとみんなに伝えたい!

札幌市役所では、さまざまな場面で子どもが意見を言う機会をつくり、まちづくりの視点を活かす取組を進めています。今年8月に、札幌市、奈井江町、長野県松本市の子どもたちが集まり、定山溪を舞台に町並みや自然を見学・体験した上で、定山溪の魅力づくりにPRについてグループで話し合い、考えたアイ

デアを定山溪観光協会の方も交えて、みんなの前で発表しました。さらに、札幌市の子どもたちには「子どもレポーター」として、当日の体験をもとに、「子ども通信」の原稿を作成してもらいました。子どもたちの情報発信をぜひご覧ください!

この記事の原稿は、参加した札幌市の子どもたちが書きました。

3まち交流会開催!!

今回の交流会では、札幌市、奈井江町、松本市の小中高生が集まりました。午前の活動では、定山溪散策でホテルの中を見学し、普段見ることができない調理場や温泉の設備などを見ました。心の里定山では、定山溪の自然の話をしてもらい、足湯で歩いた疲れを取りました。昼前には、カヌー体験もしました。昼食はバイキングで、みんなでワイ

ワイ食えることができました。午後からは、意見を出し合いグループワークを行いました。みんなの前で発表するのは、とても緊張しました。発表の中で、かっぱんゲームというアイデアもあり、おもしろかったです。本物のかっぱんも登場し驚きました。今回の活動で、普段体験することができないことを体験できたので、とても良い経験になりました。

▼参加者全員の集合写真



楽しかった! 定山溪PR隊

一位はやはり昼食で食べたバイキングです。友だちとの仲を深めながら、新鮮なトマトやきゅうり、プリンなどを食べました。二位は豊平川につながっている川でカヌーをしたことです。カヌー体験では、他のカヌーとぶつかったりしましたが、初心者の私たちでも楽しむことができました。三位は心の里定山で、定山溪には自然がいっぱいあるという話や、動物がたくさんいるという話を聞きました。定山溪には温泉だけではなく自然がいっぱいあって、体験できる場所もたくさんあることに気づきました。



定山溪PR隊「成果報告の巻」

私たちは今回の交流会で、定山溪をPRする方法について話し合いました。その中で出たアイデアを、いくつか紹介します。一つ目は、SNS映えスポット作りです。実際にカメラやスマホを持ち歩く若い観光客が多く、国内だけでなく、国外へのPRとしても有効だと思います。二つ目は、おみやげ作り体験です。来てくれた幅広い年代のお客さんに、定山溪のことを知ってもらおうとチャンスを活かすことができます。他にも、かっぱん花火大会を開催するなどの楽しいアイデアが出ました。

子どもたちの感想

楽しかったこと
思い出に残ったこと

小学4年 宮崎 青
レポーター
会ったこともない人と
いっしょにかつ動きてよ
かったです。カヌー体験も楽
しかったです。



中学2年 小川 かのん
レポーター
定山溪は温泉というイ
メージだったのですが、昔な
がらのお店や自然があり素
敵な場所でした。

中学2年 寺崎 凜
レポーター
定山溪で年代をこえて町
をこえていろんな体験をし
て、食べて笑ってすごく楽し
かったです!!

小学4年 掛橋 美桜
レポーター
初めてカヌーに乗って、み
んなでオールを使ってこい
だのが、一番楽しかったで
す。またやりたいです。

中学2年 松田 悠希
レポーター
今回の体験で、自然につ
いて知ることができたこと
が一番心に残りました。とて
も良い経験になりました。

小学4年 田川 楓恋
レポーター
ホテルの人がすごくしん
せつだった。みんなやさしく
て、いっぱいおきゃくさんが
きそうだなと思いました。



小学4年 解良 小町
レポーター
いっぱい友だちができ
て、カヌー体験や足湯にも
入って、すごく楽しかったで
す。また行きたいです。

高校2年 渡邊 蓮太
レポーター
新しい発見もあり、再度
定山溪の魅力を知ることが
できた。3まちの子どもたち
との交流もおもしろかった。

高校2年 新井田 瑠璃
レポーター
午前は定山溪探検で目を
輝かせていた子どもたち
が、午後の話し合いでは頑
張っていて感動しました!



高校2年 妹尾 楓音
レポーター
色々な学年、地域の人と
交流できてよかったです。
また機会があれば参加した
いと思います。

高校2年 鈴木 悠那
レポーター
定山溪は温泉しかないと思
っていましたが、体験でき
る場所などがあり、楽しむ
ことができました。

子どもレポーター 編集後記

今回編集にあたって、2つのグループに分かれてお互い協力し合い、時間はかかりましたが、上手くまとめることができました。



子どもにとって大切な権利

- ・安心して生きる
- ・自分らしく生きる
- ・豊かに育つ
- ・参加する



札幌市子ども未来局子どもの権利推進課
〒060-0051
札幌市中央区南1条東1丁目 大通バスセンタービル1号館3階
☎011(211)2942 FAX(211)2943
✉kodomo.kentri@city.sapporo.jp

